

今年の桜はまるで何かを急ぐかのようでした。4月15日からの「角館の桜まつり」は4日ほど前倒しとなりました。角館小学校4年生が「さくらの町の案内人」活動を行った5月2日には、花びらは地面に敷かれ、枝には桜蕊と新緑が重なっていました。

「私たちはさくらの町の案内人です。角館の桜や名物、良いところを説明させていただきます。」と積極的に呼びかける子どもたちに観光客が笑顔で応じます。「今、あっちで説明 聞いたら。」とさつきと違う子どもたちから、教えてもらいましょうよ。」という会話も聞きました。子どもたちの渡す名刺を複数枚持っている人たちも多く見かけました。「このお菓子がオススメです。」とどこで売っているの。」の質問に、隣に立っていた子が「私はその角を右に曲がって行ったところを買った、とてもおいしかったです。」と答える光景がありました。子どもたちからはふるさとが大好きという気持ちがあふれているようでした。地域の方々が地域学校協働活動として一緒に歩きながら子どもたちを見守っています。

新型コロナウイルスの影響で観光客の前での活動は3年ぶりです。町に出

秋田県民防災の日、神代小・中学校で避難・合同引き渡し訓練が行われました。平成25年、神代小・中学校、こども園は、登校途中の大地震発生を想定した合同避難訓練を、そして、翌26年に合同引き渡し訓練を行っています。仙北市内の



笑顔のやりとりがさくらの町に彩りを添えます

神代小・中学校

避難・合同引き渡し訓練

仙北市は平成30年6月5日、内閣府から「SDGs未来都市」に選定されました。当

角館中学校 SDGs「脱プラスチック農業」体験



安心できるよりどころ、家族への敬愛を感じた引き渡し訓練



青空と角中生の心意気が水面に映えます



心豊かな教育文化のまち

《仙北市教育委員会だより》

ての案内活動を休止していた期間中、角館町割り400年行事での発表や活動動画をDVDに収めて配付など、この伝統が受け継がれるように努めてきました。「案内人に会いたくて角館を再訪しました」と、リピーターを生んでいた「さくらの町の案内人」の復活です。地域の方々のみならず、全国からの来訪者の笑顔が子どもたちの心を育ててくれます。

小・中合同引き渡し訓練の先駆けとなりました。今年の県民防災の日は、日本海中部地震が発生した40年前の青空とは違い、重い雲の多い日でした。大地震を想定した避難訓練の締め括りとして公地望校長からの命を守る訓練の大切さのお話を聞いた子どもたちは、気を引き締めながら引き渡し訓練に臨みました。訓練開始の緊急メールが出される頃には本格的な雨になりました。弟妹が小学校にいる神中生が、体育館の施設開放用玄関から入り、弟妹の隣に座ります。校庭から伊藤教頭・田口教務主任がワイヤレスマイクで保護者が到着した児童の名前を体育館全体に伝えます。子どもたちは体育館出口まで進み、保護者の姿を確認すると嬉しそうな笑顔を残して乗車、下校していきましました。「できた」という実感が子どもたちの安心につながります。

仙北市教育委員会は三年ごとに全市立学校一斉引き渡し訓練を実施しています。次回の一斉訓練は令和7年度県民防災の日を予定しています。

時は東北地方で三都市、県内では唯一の選定でした。仙北市立学校ではSDGsの理念を大切に取組を続けています。

角館中学校2年生（88人）が、雲雀農園さん（角館町園田）のご助力を得て、「脱プラスチック農業」田植えを行いました。水が張られた水田を前にして、AKT小林範仁さんから「肥料にはプラスチック被膜が使用されているものがある」ということを聞いた生徒たちは、その意外な事実にごよめきました。陸・海の豊かさを思いながら苗を植える手元に優しさがあふれます。畔から級友に苗を放る的確さには目をみまします。時折寄ってくるアマガエルを気に迎え入れます。アマガエルが元気なのは水田そのものが元気な証拠と捉え、自分たちの元気の素にしているようです。田植えを終えて、畠山愛寧さんは「田植えの良さを感じた。皆で一緒にできる楽しさを感じた」、渡辺星乃さんは「地域の役に立っているという実感があって、嬉しい。」と話しました。

1日前には松木内川堤のソメイヨシノに施肥を行ってきた2年生です。自分たちの活動の一つ一つが世の中の隅々までつながっていることを意識して過ごした2日間となりました。

子育てインフォメーション

7月の子育て支援センター情報

市内5か所の認定こども園に子育て支援センターがあります。子育て支援センターは、地域全体で子育てを支援する基盤づくりのため、左記★のような活動を行っています。準備の都合上、利用される方は前日まで各園へご連絡ください。また、持ち物なども各園にご確認ください。

だっしこルーム（だしのこ園内） ☎43-1025 FAX43-3256 時間 9:30～11:30	5日☎ ちょうちんを作りますよ 26日☎ お水にふれて遊びましょう 15日☎ こども園の夏まつりに参加しましょう
わいわい広場（神代こども園内） ☎44-2502 FAX44-2931 時間 9:30～11:30	4日☎ 七夕飾り作ろう・七夕会をしよう 11日☎ 身体測定・こども園で遊ぼう 18日☎ こども園で遊ぼう 25日☎ 7月生まれのお誕生会
おひさまルーム（角館こども園内） ☎53-2918 FAX53-2919 時間 9:30～11:30	12日☎ ヒンヤリ お水遊び！ 26日☎ お誕生会（7月生まれ）
なかよしひろば（にこにここども園内） ☎47-2525 FAX47-2323 時間 9:30～11:30	7日☎ 七夕飾り作って、七夕会に参加しよう 13日☎ 身体測定・好きな遊びをしよう 20日☎ 水遊びのおもちゃを作ってみよう 27日☎ 水遊びをしよう
さくらんぼルーム（ひのきないこども園内） ☎48-2345 FAX48-2525 時間 9:30～11:30	5日☎ 七夕飾りを作ろう 12日☎ 水遊びのおもちゃを作ろう 19日☎ 水で遊ぼう 26日☎ 夏祭りごっこをしよう

仙北市ホームページのほか、はなさき仙北のホームページからもご確認ください。仙北市 はなさき仙北

7月の子育て支援施設「さくらッコ」情報

子育てサポート 「はっぴい・ママ」
☎080-1663-4494 角館町田町上丁 69-1
(角館児童館 2F)

さくらッコのイベントは無料です！

はっぴいルーム
お友だち作りや情報交換の場として、
毎週水・木・金曜日 10:00～15:00 開放
水曜日 5日・12日・19日・26日
木曜日 6日・13日・20日・27日
金曜日 7日・14日・21日・28日

すくすく成長記録 Day
13日☎ 10:00～11:00
月イチ、身長体重測定日！

わくわく広場
21日☎ 「似顔絵を描いてもらおう！」
① 10:00～11:30
② 13:00～14:30

あつまれ！0歳児！！
28日☎ お昼寝アート
① 10:30～11:30 ② 13:30～14:30
0歳児以上のお子さまも参加可能です！

◆問合せ 仙北市保健課 ☎43-2252

母子手帳アプリ「なないろ」では、随時情報を更新しています。ダウンロードはこちらから！ →

母子健康手帳交付 前日まで電話予約が必要です。

日にち	受付時間	内容
11日(火)・25日(火)	9:30～	・個別面談（保健師、管理栄養士など） ・母子手帳交付 ・妊婦健診受診券発行 ・応援プラン作成
3日(月)・18日(火) 31日(月)	13:15～	

----- 母子手帳交付申請に必要なもの -----
①妊娠届出書 ②個人番号カードまたは個人番号通知カード ③本人確認できるもの（運転免許証、パスポートなど）④妊婦健康相談票（アンケート用紙）⑤出産応援ギフト申請のため妊婦本人名義の口座情報が確認できるものコピーなど

電話相談	時間	電話番号
	平日 8:30～16:30	《固定》43-2252 《携帯》080-2813-0835

※保健師・管理栄養士・看護師が対応します。

こどもカレンダー 7月

◆場 所 健康管理センター（角館）

ママと赤ちゃんのふれあい講座（前日まで申し込みが必要です）

日にち	内容	対象者	時間
13日(木)	ベビーマッサージ・交流会	2か月後半～1歳未満	9:30～

おやこ交流広場 18日は助産師さんの相談日です。

開放日	時間	内容
3日(月)・10日(月)・18日(火) 24日(月)・31日(月)	9:30～11:30	保護者とお子さんが自由に遊べるスペース。申込不要で自由参加。

※18日は身体計測日です。希望のお子さんは母子手帳をご持参ください。